



第82号

宇治市の教育だより

発行 宇治市教育委員会
〒611-8501
京都府宇治市
宇治琵琶33番地
TEL (0774) 21-1879
http://www.uji.ed.jp/
編集 学校教育課内
「学校教育広報」
編集委員会

中学校給食の基本構想策定に向けて

本市では、平成30年7月から中学校給食の実施に向けた、検討委員会を開催しています。
本委員会では、本市の現状や他市町の視察、アンケートなどを踏まえた議論、実施方式の検討をしており、年内に基本構想を策定する予定です。

基本構想



▲他市給食センター視察

【基本構想策定までの流れ】



「中学校給食実施について」のアンケート結果 (一部紹介)

アンケート調査概要

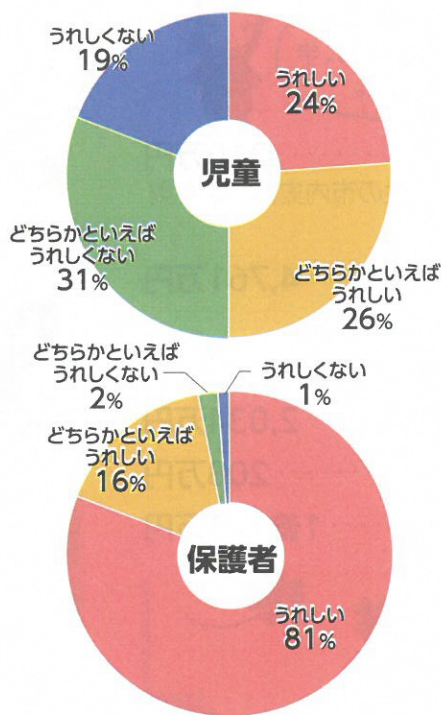
- 実施年：平成30年
- 対象者：宇治市立小学校に通う小学6年生の児童及びその保護者
 - 児童1,733名・保護者1,733名
 宇治市立中学校に通う生徒及びその保護者、教職員
 - 生徒4,845名・保護者4,342名
 - 教職員 425名

☆中学校給食に期待すること

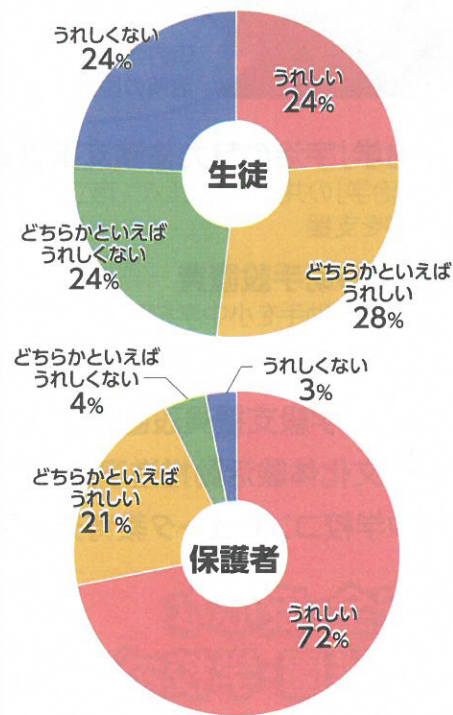
- 生徒…
 - 味がおいしい (2,645人)
 - 安全安心 (834人)
 - 食べる量を調整 (751人)
- 保護者…
 - 栄養バランス (1,916人)
 - 味がおいしい (1,366人)
 - 安全安心 (1,271人)

※上位3項目を抽出(複数回答)

小学校6年生児童・保護者



中学校生徒・保護者



中学校給食実施についてのお問い合わせがございましたら右記までご連絡ください。 学校管理課(保健給食係) TEL 20-8756

～「宇治市いじめ防止基本方針」の改定について～

本市では、いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)の施行を踏まえ、平成26年11月に「宇治市いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの防止に取り組んでいます。平成31年3月に、国の「いじめ防止等のための基本的な方針」及び「京都府いじめ防止基本方針」の改定を踏まえ、「宇治市いじめ防止基本方針」及び市立小・中学校における各校の「いじめ防止基本方針」を改定し、各校のホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

おもなポイント

- いじめの認知の判断(いじめに該当するか否かの判断)
「ケンカやふざけ合いであっても児童生徒の感じる被害性に着目し、いじめに該当するか否かを判断すること」
- いじめ解消の要件
「いじめの解消について、安易に謝罪をもって解消するのではなく、少なくともいじめに係る行為が止んでいること、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないことについて面談等により確認すること」としました。

いじめ等に関するご相談・お問い合わせがございましたら、右記までご相談ください。 教育支援課 TEL 21-1890

この宇治市の教育だよりは、古紙を配合した再生紙を使用しています。限りある資源を大切に

平成31年度(令和元年度) 宇治市教育予算のあらまし

平成31年度(令和元年度)の教育予算は、54億5,664万円となっています。
宇治市教育委員会では、「宇治市第5次総合計画」(平成23～令和3年度)に基づき、着実に政策や事業を進めています。
本年度の主な事業を以下に示し、新規・特別枠予算・拡充事業等を中心に、その内容を紹介します。

子どもたちが 光り輝く 小中一貫教育 推進のために

★新規事業 ☆特別枠予算 ○拡充事業 ○継続事業

- ☆図書館教育充実事業費 …… 2,714万円
「ことばの力育成事業」で学力向上に効果のあった取組をするために、全中学校区に各1名の学校司書を配置(8名→10名に)し、司書教諭等と連携を図りながら学力向上に資する取組を推進
- ☆小中一貫教育推進費 …… 4,978万円
小学校3年生にて本市独自の学力調査を実施
小中一貫教育体制運営教員(ラーニングコーディネーター)を全中学校ブロックに配置
- ☆小学校プログラミング教育推進費 …… 697万円
令和2年度から必須化されるプログラミング教育を見据え、全小学校に人型ロボット(Pepper)を配置
- 小学校・中学校就学援助費 …… 1億2,801万円
新入学児童・生徒の学用品費等の就学援助

人型ロボット Pepperの設置と活用法研修
プログラミング教育推進に向け準備が進んでいます。



Pepper 社会貢献プログラムに参加しています。

学校司書を
活用した取組

司書による本の読み聞かせで読書への興味・関心を高めます。



「宇治学」7年生

防災をテーマに京都府災害拠点病院など、防災に係る施設のフィールドワークを実施し、情報を収集しています。



トイレ・ライフライン改修
市内小・中学校で順次進行中



○「宇治学」推進事業費

…… 257万円
「宇治で学ぶ、宇治を学ぶ、宇治のために学ぶ」をコンセプトとした「宇治学」(総合的な学習の時間)の推進

「宇治学」お点前体験

市内教員が「宇治学」の授業に向け、宇治茶の歴史や作法を学びました。



- 「宇治学」宇治の魅力体験支援事業費 …… 210万円
「宇治学」の共通体験として、市立全小学校6年生の市内史跡等文化財の見学を支援
- 英語指導助手設置費 …… 4,761万円
英語指導助手を小中学校及び幼稚園に派遣
- スクール・サイエンス・サポート事業費 …… 53万円
- いきいき学級支援員設置費 …… 2,034万円
- 仕事・文化体験活動推進事業費 …… 208万円
- 小・中学校コンピュータ教育充実事業費 …… 1億1,455万円

安全・安心な 幼稚園・学校づくりのために

- ★学校施設長寿命化計画策定費 …… 2,100万円
学校施設の長期的な更新・統廃合・長寿命化等の計画を策定(学校施設長寿命化計画策定業務委託事業<債務負担行為設定> 2年 900万円)
- 小学校・中学校・幼稚園維持整備事業 …… 12億1,554万円
良好な教育環境の確保と施設の維持・保全を図り、トイレ・ライフライン 体育館等非構造部材耐震改修などを実施
- 公立幼稚園運営経費 …… 2,072万円
東宇治幼稚園において3年保育を試行実施
幼児教育無償化に伴い保育料を無償化(10月より)
- 中学校給食基本構想策定費 …… 518万円
中学校給食実施に向け、給食方法や実施手法等を検討
- 給食・調理環境充実費 …… 2億3,728万円
- 中学校昼食提供事業費 …… 644万円
- 緊急安全対策事業 …… 3,892万円

地域ぐるみで 子どもたちをサポートするために

- 不登校児童生徒支援事業費 …… 622万円
福祉の支援を含めた総合的な不登校児童生徒の支援を実施
- 心と学びのパートナー派遣事業費 …… 169万円
中学校を対象に年齢が近く相談しやすい臨床心理学専攻の大学院生を中心に派遣
- 少年補導活動費 …… 559万円
- 生徒指導研究推進費 …… 184万円
- 青少年電話相談活動費 …… 56万円
- 青少年健全育成推進費 …… 236万円
- 不登校児童生徒自立支援教室(旧 適応指導教室)運営費 …… 560万円
- 中学生の主張大会開催費 …… 75万円
- 放課後子ども教室支援事業費 …… 283万円
- 生徒指導緊急配置支援員派遣事業費 …… 233万円

主体的・対話的で深い学びを目指して

本市では平成24年度より小中一貫教育を推進しています。子どもたちの分かる喜び、できる自信につなげるため、小・中学校の教員が協働で授業研究や取組を進めるなど、年間を通して計画的に連携交流を図り、研鑽に励んでいます。また、中学校での道徳の教科化に伴い、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育むために、研究や研修を進めています。



中学校の授業を小学校教員が参観しました。授業後は9年間を通した主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、授業改善や学力向上について協議をしました。



中学校でも教科となった「道徳科」の授業では、主題について自分の考えを明らかにし、意見の交流、議論、自己の振り返りを通して、考えを深めていきました。



全体会



各専門教科に分かれて研究協議



本年度の研究指定校

本市の小・中学校では、新学習指導要領の全面实施を前に、児童・生徒に質の高い学力や豊かな人間性を身につけさせるための積極的な研究活動等を行っています。

文部科学省指定

○教育課程特例校……………宇治黄檗学園宇治小学校

京都府教育委員会指定

○未来の担い手プログラム研究校……………宇治黄檗学園黄檗中学校

○学びの深化プロジェクト実施校……………南宇治中学校

京都府山城教育局指定

○山城地方学校力向上トライアル校……………小倉小学校

京都府小・中学校教育研究会研究協力校等

○京都府小学校教育研究会……………北槇島小学校(道徳)

……………伊勢田小学校(健康安全)

○京都府中学校教育研究会……………西小倉中学校(特別活動)



第10回 親にとっては ちよっとしたことでも

18歳の娘が家出をしたと、お母さんが駆け込んでこられました。思い当たる理由を尋ねると、「いえ、ちよっとしたことなんですけど。」とお母さんが伝えたのは以下のようなことでした。

専門学校が続かず落ち込んでいましたが、心機一転働こうと仕事を探しますがなかなか見つかりません。そこで、父親は彼女に対して、家でもせざるにるのであれば、近くのコンビニでも働けばどうかと頭をポンポンと軽くたたいたそうです。

ところが、彼女が親に書き送った手紙を見ると、全くニュアンスの違う話でした。なかなか仕事が見つからない時に言われたのは、「お前に仕事を選んでいる暇ないから」「かつつけずに高望みせずに、早く現場で働き始めろ」。その時の彼女にとっては何とも冷たい言葉です。これらの言葉と、このような言葉を投げかける親の態度や眼差しに深く傷ついて、家にいらなくなつたのだと、私には察しられました。

彼女は、小さい頃から落ち着きがない子どもでもでした。学校でも、授業中立ち歩いたりおしゃべりが過ぎたり、友達とのけんかやトラブルも多かったようです。親にとっては育てにくい子どもだったようでも、学校での様子が耳に入る度に悩み苛立ち、結局いつも叱つてばかりでした。けれども子どもにしてみれば、落ち着きのなさは生まれ持った特性であり、自分でもなかなかコントロールできないのです。決して悪気があるわけではないのに、大好きな両親にはいつも叱られてばかり、小さな子どもにも反論できる術もなく、段々元気がなく、家で無口になるのは仕方ないことでした。

しかしながら、彼女は、自分なりに頑張っているのです。はにかんだ微笑を浮かべながら話してくれる内容は、前向きで真面目なものでした。器用ではありませんが、ピュアな良い子だと私には感じら

シリーズコラム 子育ては良い循環をつくること



執筆者 定本 ゆきこ氏
精神科医
京都少年鑑別所 勤務

プロフィール
非行に及んだ子どもたちの鑑別をとおして、虐待やいじめ、発達障害など、子どもをめぐる様々な問題に取り組まれています。とりわけ思春期の問題行動に関わる他、不登校やひきこもりの臨床にも長年携わり、子どもと親への支援を続けておられます。
京都府いじめ防止対策委員会委員、宇治市学校支援チーム委員等多数歴任
京都市在住5児の母

れました。ところが、親と一緒にいる時の彼女は表情硬く何も話さなくなるのです。いつも否定されるばかりなので、言葉が何一つ出てこないのでしょう。今の気持ちや将来への夢も、言葉が出て来なければ何も生まれないう伝わらないのです。長い年月で培った、これがこの親子の関係でした。

毎日の生活の中で、大人が子どもにかける言葉、注ぐ眼差しが大切です。愛情の感じられるやさしい言葉や和やかな眼差しは、そのまま子どもを温かく包み、励まし、健やかに成長させます。反対に、冷たい言葉や見下すような眼差しは、子どもの心を硬く凍らせ意欲を削ぎ落とし、せつかくの良いや芽を摘み取ってしまいます。

十代までの子ども達は、鉢植えの花のようです。毎日水をやり時々肥料をやりながら大切に育てて育てないときれいに咲きません。大人になり、地面にしっかりと根を張るまでは、親は子どもの小さな心や思いやり、温かい眼差しとやさしい言葉をかけて育てましょう。いくらその時、悪い子、困った子のように見えたとしても、こちらの受け止め方や働きかけによって子どもは大きく変わり得ます。世の中に、元々悪い子など本当は一人もいないのです。大人にはほんのちよっとしたことかも知れませんが、親からの言葉かけ一つが、その後の子どもを大きく左右するかもしれないと思えば、今日、私達大人の在り方こそ、反省しなければならぬのではないのでしょうか。

My school pride ~私たちの学校自慢~



南部小学校

南部小学校は、全校児童448名、16学級(令和元年5月1日現在)で、教育目標に「心身ともに健全で自主・自立の精神に富んだ創造性のある児童の育成」を掲げて、教育活動を進めています。児童「南部っ子」は、「進んで学ぶ子」「心やさしい子」「いきいきと元気な子」を目指して、学習や様々な活動に頑張っています。

今年度からは、宇治市が進める学力の充実・向上の「アクションプラン」に連動させ、国語科を中心に、「生きて働く学力を育む」を研究主題とし、研究に取り組んでいます。

児童会活動では、本部役員・代表委員が中心となり、毎月の目標や取組内容を決定し、全校あげてより良い学校作りに向けた活動を進めています。さらに、「南部祭」や「縦割り班遊び」などを計画し、みんなが仲良くなる異年齢集団活動にも力を入れています。

小中一貫教育では、東宇治中学校ブロック4校で、国語科を中心とした授業研究や学力の充実・向上に向けた取組を進めています。また、地域・家庭との連携も大切にし、「育友会PTA合同研修会」の実施や「家庭学習の手引き」の配付を行っています。



異年齢
集団活動

縦割り班遊び



運動会 縦割り競技



地域の方と
体験活動

南部新田で稲作体験



地域の方と昔遊び体験



小中
一貫教育

小中合同研究授業



研究部会



地域との
つながり

地域交流



「夏の夕べ」で金管バンド演奏



北宇治中学校

北宇治中学校は、今年で開校48年目の中学校です。全校生徒数は、506名、19学級(令和元年5月1日現在)の中規模の中学校です。「希望と創造～展望する力(知)・つながる力(徳)・挑戦する力(体)～」を学校教育目標とし、「凡事徹底」、「一意専心」をスローガンとしています。

本校では「み(身なり)・そ(掃除)・あ(あいさつ)・じ(時間)」を大切にしており、爽やかなあいさつが毎日校内に響いています。また掃除の時間は廊下や階段、床の雑巾がけなど熱心に取り組んでいます。授業では着ベルの意識が定着しており、2分前には着席をして授業準備ができています。

2大行事である体育大会、文化発表会ではリーダーを中心に熱心に取り組んでいます。文化発表会での3年生による学年合唱は多くの人を感動させてくれます。部活動も盛んで、それぞれの部が目標に向かって日々の練習に励んでいます。また、「宇治上神社祭礼」をはじめとする地域の行事や取組への参加、育友会活動も活発で、生徒達は毎月のあいさつ運動などで保護者や地域の方々に見守っていただいています。

これからも、学校・家庭・地域がつながり、北宇治中学校区一丸となって、より良い学校づくりを目指していきます。



地域クリーン運動



日々の掃除



体育大会



文化発表会



部活動



小中合同での研修

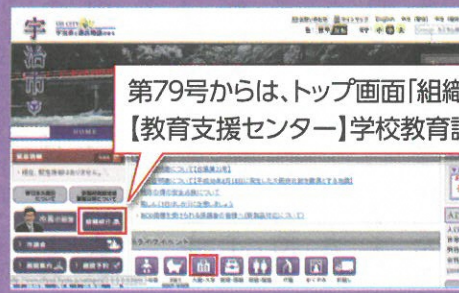
ひとりで なやんでいませんか?
~こまったことがあれば そうだんしましょう~

宇治市 教育支援センター「相談室」 ☎ 0774-21-1890 または 1879
月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日・年末年始除く)

宇治青少年こころの電話 ☎ 0774-24-0800
月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日・年末年始除く)



「宇治市の教育だより」は、宇治市ホームページ
(<http://www.city.uji.kyoto.jp>)から閲覧することができます。



第79号からは、トップ画面「組織紹介」をクリックし、
【教育支援センター】学校教育課の「リーフレット」内にあります。